

リーダーとしてリーダーから学ぶ

4Cと4Eで難局打開!

5月28日(木)の山陽新聞の作州ワイド版※に、キャスターでありプロデューサーである多賀公人氏の上記タイトルのコラムが掲載されていました。その中で紹介されている4Cと4Eはご存知の校長先生も多いと思います。多賀氏のように、この4Cと4Eを自分なりに心に留め置き、学校経営の指針にされてみてはいかがでしょうか。

※山陽新聞デジタル(さんデジ)では、コラム欄に掲載。

【夢をかなえる4つのC】(ウォルト・ディズニー)

- 「Curiosity」(好奇心)・・・世の中の変化やチャンスに気付く力。
- 「Confidence」(自信)・・・夢に向かって進む力。
- 「Courage」(勇気)・・・チャンスに飛び込む力。
- 「Constancy」(継続)・・・失敗しても投げ出さない力。



【リーダーに必要な資質4つのE】(ジャック・ウェルチ)

- 「Energy」(熱意)・・・明るく元気のある指導者。
- 「Energize」(元気づける)・・・周りの人を元気づける指導者。
- 「Edge」(決断力)・・・いざという時決断できる指導者。
- 「Execute」(実行力)・・・有言実行で時代についていく指導者。

教育を取り巻く状況の変化に目を向け、夢（目標）をかなえるチャンスに自信と勇気をもって挑戦し、壁にぶつかってもあきらめず取り組んでいく校長でありたい。



そのためには、夢（目標）に向かって熱意を持って取り組み、自ら夢を語ることによって人（教員・児童生徒・保護者・地域の人々等）を元気づけ、決断力と実行力をもって取組を推進していく力をもつことが大切です。

APに込める校長としての熱意は教職員に伝わっていますか。
APの達成に向けて、教職員がやる気を示していますか。
AP達成のための決断力と実行力がまさに問われています！